

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームくつろぎ

目標達成計画

作成日 : 令和 3 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	コロナ禍において運営推進会議は、書面開催を行っているが、委員からの意見や感想等を議事録として反映されていない。	各委員から、意見や提案など引き出し一方通行の会議ではなく、双方向的な会議になるように取り組んでいく。	運営推進委員からの意見や提案を引き出し双方向的な会議を行い、議事録に記載する。	12 か月
2	35(16)	災害時の備えとして食料品等以外に必要な備品の管理が明確にされていない。	感染症や災害時にも対応できるように必要な備蓄等の整備と管理。	備蓄品リストを作成し管理する。	3 か月
3	40(18)	職員も利用者と同じメニューを頂いているが、一緒に食事を摂っていない。	利用者と一緒に食事が摂れるように環境を整える。	職員と話し合い、利用者と一緒に食事を摂れるように業務の見直しを行う。	3 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。